

# 「赤旗」宣伝スポット

2020年4月

497円。スマホで読める電子版もあります。週刊の「赤旗」日曜版は、1カ月930円です。

こんにちは、日本共産党です。新型コロナの感染防止と暮らしを守るため、みんなの声を政治に届ける活動をしています。困りごとがありましたら、お近くの共産党議員までお寄せください。

今日は、確かな情報を届けする「しんぶん赤旗」を、紹介させていただきます。「しんぶん赤旗」日刊紙は、1カ月3497円。スマホで読める電子版もあります。週刊の「赤旗」日曜版は、1カ月930円です。

●新型コロナの感染を防ぐため、自粛が求められています。自粛要請は、補償と一体でこそ、感染防止対策として効果をあげることができます。医療崩壊を防ぐための検査体制も抜本的に改善させましょう。「赤旗」は、感染の防止、命と暮らしを守るために何が必要か、科学的な根拠と国民生活の実態にたって報道します。ぜひ、お読みください。

●新しい政治、新しい社会をつくるのは市民の力です。市民と野党の共闘で、安倍政治を終わらせ、政治を変え、希望ある未来を開きましょう。「赤旗」を読めば、市民と野党の共闘の発展がわかります。どうすれば政治を変えられるのか、展望が見えてきます。野党連合政権で新しい政治を切り開くため、ぜひ、「しんぶん赤旗」をお読みください。

●新型コロナ問題と消費税10%のダブルパンチで、リーマンショック以上に、暮らしへの影響が深刻です。緊急の給付金、賃金・収入の減少への補償などとあわせ、消費税を5%に引き下げる必要があります。消費税減税の声は、与野党を超えて広がっています。暮らしを守る提案で、政治を動かす「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

(憲法記念日など、地域の状況  
に合わせて使ってください)

●新型コロナ対策に全力をあげなければならぬとき、安倍首相と自民党は、改憲を叫んでいます。狙っているのは、9条を壊し、海外で武力行使できる国にすることです。「赤旗」は、安倍改憲の危険性を明らかにし、平和と民主主義、人権を守るために全力をあげています。ぜひ、お読みください。

※新型コロナ問題で確かな情報を届けする「しんぶん赤旗」の日刊紙は、1カ月3